

あいな里山を食べよう

Topics

里山活動のお楽しみはなんといっても「食」。四季折々の自然の恵みや耕作活動の収穫物を生かしたおいしい食メニューを、市民団体のみなさんが工夫して生み出してきました。

イベントでは、園内で採取した野草を使った天ぷらやヤマモモの果実を加工したジャムなど様々な恵みを来園者に提供しています。園内では米や野菜など耕作収穫物のほか、タケノコ、



15種類以上の野草を使った天ぷら

カキ、クリなどが収穫されます。食堂棟に備え付けのかまどで炊くご飯や、炭焼き窯の余熱で焼くピザなど、ガスや電気調理とはまた違った野趣味あふれる料理もいいものです。

ぜひイベントでふるまわれる里山料理を堪能してください。



ヤマモモの果実を加工したジャム、シロップ



園内の渋柿は干し柿に



耕作活動で収穫したソバから作った手打ち蕎麦



かまど炊きご飯。もちろん具材は収穫物で



炭焼き窯の余熱であっという間に焼けるピザ

あいな里山公園情報

～国営明石海峡公園神戸地区だより～

落ち葉ふみしめる冬の里山

- topics -

市民参画活動について
市民活動団体紹介 vol.1
あいな里山を食べよう
イベント情報
竹灯明台づくり

第64号

2012年12月発行

イベント情報

Events Information

竹灯明台づくり ～ あいな里山で鎮魂の祈りをこめて ～

日時:平成25年1月13日(日) 10:00～14:30(小雨決行・荒天中止)
会場:国営明石海峡公園神戸地区 あいな亭前
内容:「阪神淡路大震災 1.17 のつどい」で使われる竹灯明台づくり
定員:先着40名 / 参加費:無料(温かい汁物と焼き芋付き)
持ち物・服装:軍手、帽子、タオル、汚れてもよい服装、滑りにくい靴、飲物・おにぎり
申込み・問合せ:環境ボランティアわかば会 大橋 TEL・FAX:078-784-3488



あいな里山 知識！

野草編
vol.23

リュウノウギク キク科キク属
Chrysanthemum japonicum(Makino)Kitam.

■多年草
■分布:本州(福島県以南)、四国、九州

リンドウとともにあいな里山の晩秋を彩る野性ギクです。10月下旬～11月、ヨメナやノコンギクよりも遅く、キク科植物のラストを飾るべく白い花を咲かせます。日当たりの良い林縁部などに生育しています。

和名は、茎や葉の強い香りが竜腦(リュウノウ)ガキ科の熱帯樹リュウノウジュから採取する香料)に似ていることにちなんでいます。葉は3裂し、表面には細かい毛が密生しており、ビロード状の手触りで、また葉をもむとすっきりとした樟腦のような気持ち良い香りがします。樟腦成分が多く含まれているそうです。



あいな里山公園情報

製作・発行

国営明石海峡公園事務所
〒650-0024
神戸市中央区海岸通29番地
TEL(078)392-2992
FAX(078)392-2995
電子メール info-akashi@kkr.mlit.go.jp
ホームページ
<http://www.kobe.kkr.mlit.go.jp/>

↑こちらからダウンロードできます
あいな里山公園は、現在開園していません。
許可を受けた市民団体の活動やイベント以外での一般の公園内の立ち入りはできませんのでご注意ください。

国営明石海峡公園
Akashi Kaikyo National Government Park
この情報誌は環境に配慮したFSC森林認証紙を使用しています。

市民参画活動について

神戸地区では、平成11年度に開催した「第1回あいな里山プロジェクト」を機に、市民参画型のイベントなどを開催してきました。

里山環境を維持する活動や来園者へのプログラム提供等を市民団体が楽しみながら担う仕組みづくりを進めるために、整備段階から市民参画による里山公園づくりを展開してきました。

現在、棚田ゾーンを中心に許可を受けた16の市民団体が様々な活動を行っています。水田・畑地の耕作や樹林管理、野草の保全育成、生物調査、観察会や里山体験イベントの開催など活動内容は多岐に渡っています。

当誌今号より神戸地区で活動する市民団体の紹介を行っています。詳しくは中面をご覧ください。



水田稲作



畑地での耕作



除伐、下草刈りなどの樹林管理



野草の保全・育成・管理



ため池の生きもの観察・調査



市民団体による会議

あいな茅葺くらぶ

活動の概要紹介

私たちは平成 16 年度にあいな里山公園で行われた茅葺講習会（写真 1）を契機に発足し、以来里山の再生、茅場の保全を目的として、主に日曜日に活動を行っています。活動地は、当初、ネザサ、クズなどが密集した密林状態でしたが、草／笹／茅刈りなどの甲斐あって最近は少し茅場らしくなってきたのではないかと考えています。（写真 2）

活動地の周辺には、ツツジ類、カキ、クリなどの樹木が多数あり、四季折々の里山が楽しめます。

これまで茅刈体験、餅つき体験（写真 3）などのイベントを開催してきましたが、今後は、来園者の方々に四季折々の里山の恵みを楽しんで頂けるようなイベントの

開催を目指して取り組んでいきたいと考えています。

興味のある方は、是非ご連絡をください。

主な活動内容

- ・草地（茅場）管理（下草刈、茅刈等）
- ・樹林管理（常緑樹を中心に除伐、除伐材を活用したいけ栽培の試み等）
- ・竹林管理（除伐）
- ・茅葺技術の取得（講習会への参加）

代表者：首藤 容久

会員数：12 名

神戸地区での活動開始時期：平成 16 年

連絡担当者：首藤 容久

連絡先 TEL：078-582-0276

E-mail：syudo_kaya@yahoo.co.jp



平成 16 年度 茅葺講習会（写真 1）



茅葺くらぶ活動地の茅場状況（写真 2）



来園者と楽しむ餅つきイベント（写真 3）

あいな炭焼きくらぶ

活動の概要紹介

平成 13 年度のあいな里山プロジェクトを契機に発足しました。あいな里山公園の景観保全と資源循環型公園づくりをテーマにした地球環境にやさしい活動です。

定例活動は、毎月第 2 土曜日・日曜日の 2 日間と最終週の日曜日で 3 回／月となっています。

あいな里山まつりでは、藍那の伝統的な炭焼き窯を使った炭出し体験や、窯の余熱を活用した料理（ピザ、焼きリンゴなど）を提供しています。

来園者の方々に「伝統の炭焼き技術の紹介」と「里山管理体験」をしていただくプログラムづくりを目指しています。

主な活動内容

①樹林管理（除伐による明るく美しい森づくり、つつじ咲く展望台の整備）、②やまももの管理（あいのシンボル樹保全）等を行いながら、これらの活動で発生する材で、③炭焼きを行っています。また④ドングリ（クヌギ、コナラ、アベマキ等）からの苗づくりも行っており、将来、来園者とともに園内に移植し、新たな雑木の風景づくりに取り組めるよう、準備を進めています。

代表者：高田 登

会員数：10 名

神戸地区での活動開始時期：平成 13 年

連絡担当者：松下 慶浩

連絡先 TEL：090-3844-9100

E-mail：matsushita@eld.jp



樹林管理で発生した材を炭にし循環を図る



あいな里山まつりでの炭出し体験



炭焼き活動の風景



不耕起栽培によるコメづくり



小学校の環境教育としての田植え体験



藍那の水田耕作についての授業

あいな里山バイオパーク

活動の概要紹介

「あいな里山バイオパーク」は、日本環境教育学会関西支部の有志メンバーが中心となって、里山をフィールドにして活動する市民グループです。私たちのグループは、この都市近郊にあって押し寄せる開発の波の中で息づいている貴重な自然を再生し、都市に住む人たちが身近なところで自然体験のできる環境教育のフィールドづくりを目指し、あいな里山バイオパークづくりを提案します。

主な活動内容

『藍那の里山を復元・保全しよう』

里山は長い時間をかけて人間が自然に働きかけて作り上げてきた二次的自然です。藍那の里道や棚田、溜池や森林も人間が手をいれ

ることによって維持されているのです。こうした里山を保全することは、日本の伝統文化を体験する機会であり、自然再生の技術を学ぶ場でもあります。

「あいな里山バイオパーク」では、棚田を再生し、不耕起栽培による無農薬コメづくりをしています。環境教育、ビオトープまた農業に関心のあるかたは、気軽にお声をかけてください。

代表者：赤尾 整志

会員数：28 名

神戸地区での活動開始時期：平成 16 年

連絡担当者：天野 雅夫

連絡先 TEL：090-3286-2110

E-mail：amano.masao@nifty.com



藍那のやまももを楽しむイベント



水田耕作を通じたあいな里山の風景づくり



来園者とかかしを作り水田を彩りました

NPO 法人あいな育みの会

活動の概要紹介

私たちは平成 13 年度より「あいな耕作くらぶ」「あいな茶屋」として、地元藍那より公園づくりに携わり始めました。平成 20 年、里山の環境保全と里山食文化の継承を目的に、藍那の活性化を願って NPO を発足し、公園での活動を行っています。

農地と周辺整備、昔から藍那の人々が大切にしてきた「やまもも」の保護など数々のイベントを通じて参加者に里山保全と副産物の循環利用を学んでもらっています。

活動は時期によりほぼ毎日となることもあります。地元の人間であるからこそ里山管理の最善時期がわかります。会員のみなさんには大変な草集め、水田の草取りなども大勢で楽しく作業をしていた

だいています。

藍那の人々が大切に守り育ててきた里山で継承維持活動することにより、都市近郊でなお里山風景が残る公園として、来園する人々に美しい四季折々の里山風景を堪能し、里山の環境維持の大切さも学べる公園であってほしいと公園づくりを行ってきました。

主な活動内容

- ・農地管理（水田管理）
- ・樹林管理（除伐、下草刈り）
- ・農作業体験、里山体験イベント開催
- ・動物生態系のカメラによる観察

代表者：中西 久志

会員数：33 名

神戸地区での活動開始時期：平成 13 年